

PRESS RELEASE



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる

リリース日:2025 年 9 月 1 日

尚綱学院大学子ども発達支援センター主催 公開講座 オンデマンド研修会開催

第 4 回 2025 年度 公開講座 研修会 「読み書き困難の背景とその支援」

本学の子ども発達支援センターで、オンデマンド研修及びオンライン研修会を開催いたします。

文部科学省の調査(2022)の結果から、学習面で著しい困難を示す子どもの割合は、小学校と中学校で 6.5%であることがわかりました。子どもたちの困難の背景は複数あり、その支援の方策も多様です。

本研修会では、初めに読み書き困難の背景とその支援について、オンデマンドで説明いたします。

次に、オンラインでの研修会の場で、支援の実際について情報提供させていただくとともに、ご質問に対してお答えします。

研修会を通して、「子どもたちの困っているサインを見逃さない学習支援」の在り方について、考えていきます。

ご多忙の折恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

< Step1 オンデマンド研修 >

■日時：2025 年 8 月 19 日（火）～9 月 1 日（月）

■内容：読み書きが困難な子どもへの理解を深めるため、その背景にある要因と具体的な支援方法について、いつでも学べるオンデマンド形式で詳しく解説いたします。

■開催方法：オンデマンド

< Step2 オンライン研修会 >

■日時：2025 年 9 月 5 日（金）20：00～21：00

■内容：読み書き困難のある子どもへの具体的な支援について、実際の支援の情報を提供します。オンラインでの開催なので、ご自宅から気軽に参加できます。

■主催：尚綱学院大学 総合人間科学研究機構 子ども発達支援センター

■共催：塩竈市教育委員会

< お問い合わせ先 >

尚綱学院大学 教育研究支援課
(大学広報室) 清野 正恵
TEL: 022-381-3501
Email: ksien@shokei.ac.jp

第4回 2025年度 公開講座 研修会

読み書き困難の背景とその支援

文部科学省の調査(2022)の結果から、学習面で著しい困難を示す子どもの割合は、小学校と中学校で6.5%であることがわかりました。子どもたちの困難の背景は複数あり、その支援の方策も多様です。

本研修会では、初めに読み書き困難の背景とその支援について、オンデマンドで説明いたします。

次に、オンラインでの研修会の場で、支援の実際について情報提供させていただくとともに、ご質問に対してお答えします。

研修会を通して、「子どもたちの困っているサインを見逃さない学習支援」の在り方について、考えていきます。



講師

尚絅学院大学
小池 敏英(特任教授)尚絅学院大学
成田 まい(講師)※講師プロフィールは
裏面参照

Step1

オンデマンド研修

読み書きが困難な子どもへの理解を深めるため、その背景にある要因と具体的な支援方法について、いつでも学べるオンデマンド形式で詳しく解説いたします。

日時

2025年8月19日(火)

会場 ~9月1日(月)

オンデマンド開催

受講料

無料

内容(約90分)

1.読み書き困難の背景

2.効果的な支援

オンデマンド視聴申し込み

下記アドレスまたはQRコードより
申込フォームに進み、お申し込みください。
後日、動画視聴URLをお送りいたします。
<https://forms.gle/u4aCqZatQU5aNaHu6>



Step2

オンライン研修会

読み書き困難のある子どもへの具体的な支援について、実際の支援の情報を提供します。オンラインでの開催なので、ご自宅から気軽に参加できます。

日時

2025年9月5日(金)

会場 20:00~21:00

オンライン開催

受講料

無料

内容

1.支援の実際について

2.質疑

オンライン研修会参加申し込み

下記アドレスまたはQRコードより
申込フォームに進み、お申し込みください。
後日、当日参加URLをお送りいたします。
<https://forms.gle/Nb5gPcj6b48KZ6bv5>



講師紹介



■氏名 小池 敏英（こいけ としひで）

■所属 尚絅学院大学（専門：特別支援教育）

■略歴 東北大学（教育学研究科・教育心理学）博士課程修了。東京学芸大学教育学部講師、助教授を経て、2000年より同大学教授。現在は尚絅学院大学特任教授。

■主な研究・活動対象

重症心身障害児のコミュニケーション発達に関する評価と支援に関する研究。知的障害児の読み書き学習の評価と支援に関する研究。学習障害児・学習困難児における読み書きアセスメントと学習支援に関する研究。

■主な著書

『LD児のためのひらがな・漢字支援』（編 あいり出版）

『LDの子の読み書き支援がわかる本』（小池敏英 監修 講談社）

小池敏英・中知華穂・銘苅実土(2017)(監修)東京都教育庁指導部特別支援教育指導課

(編集・発行)「読めた」「わかった」「できた」読み書きアセスメント活用&支援マニュアル

小池敏英(2017) (監修)「読めた」「わかった」「できた」読み書きアセスメントDVD

(発行者) 東京都教育委員会

他多数



■氏名 成田 まい（なりた まい）

■所属 尚絅学院大学（専門：特別支援教育）

■略歴 東京学芸大学（教育学研究科・発達障害専攻）修士課程修了。市立秋田総合病院、秋田大学医学部附属病院、秋田こどもの心と発達クリニックにて臨床発達心理士として勤務（現職）。本年度より尚絅学院大学講師。

■主な研究・活動対象

通常学級における読解困難の認知評価とそれに基づく学習支援に関する研究。小児科におけるLD児の読み書き評価と療育効果についての研究。

■主な著書

『読み書きが苦手な子どもの「できた!」を増やす 家庭でできる読み書きサポートブック 小学校中学年（3～6年生）』（編著 日本標準）

『読み書きが苦手な子どもの「できた!」を増やす 家庭でできる読み書きサポートブック 小学校低学年（1・2年生）』（編著 日本標準）

『イラストでわかる LD・学習困難の子の読み書きサポートガイド：22の事例と支援の実践』（共著 合同出版）

尚絅学院大学 子ども発達支援センター

尚絅学院大学総合人間科学研究機構・子ども発達支援センターは、様々な困難に直面している子どもや家族への支援に関する理論と方法について研究を行うと共に、実際の相談・支援活動を行うことで地域に研究成果を還元することを目的に、2005年に立ち上がりました。

これまで毎年、研究成果に基づいて講座や講演会を実施してまいりましたが、あわせてより一層の研究成果の還元と直接的な支援の実現を目指し、小・中学校や支援学校へのICTを活用したリモート支援をセンターに取り組んでおります。「誰一人取り残さない世の中」の実現を目指し活動しています。

【尚絅学院大学子ども発達支援センターへのお問合せ・支援依頼・相談】

尚絅学院大学 教育研究支援課（担当:清野）

Tel : 022-381-3501 E-Mail : ksien@shokei.ac.jp